

平成27年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位:千円)

区分	27年度当初要求額	26年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	37,986,923	46,709,592	△ 8,722,669	△ 18.7%

○ 事業体系 (プラン2005体系図)

2 活力 –いきいきと暮らし働くことのできる活力ある大分県–

(1) 知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

①「The・おおいた」ブランド確立に向けた商品づくり

—	次世代を担う園芸産地整備事業	1,304,325
—	大分の茶産地強化対策事業	343,006
—	県域食肉流通センター整備支援事業	2,881,351
— 新	安全・安心な商品づくり事業	34,532
—	攻めの水田農業構造改革事業	83,752
—	GAP実践農業者支援事業	5,325
—	大分しいたけ元気回復事業	58,088
—	県産魚販売総合力向上事業	14,121

②次代を担う力強い経営体づくり

—	農地中間管理推進事業	1,065,690
—	地域育成型就農システム支援事業	32,620
—	魅力ある農業実践教育推進事業	35,372
—	企業等農業参入推進事業	41,905
—	中山間地域集落営農経営発展モデル事業	8,447
— 新	これからの酪農経営支援体制強化対策事業	39,820
— 新	漁業担い手総合対策事業	10,000

③効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり

— 新	新政策対応型水田農業体質強化事業	29,500
— 新	家畜排せつ物処理能力向上施設整備事業	50,000
— 新	農業用ため池緊急対策事業	10,000
—	鳥獣被害総合対策事業	462,250
—	竹林環境改善整備事業	39,208
— 新	由布登山口環境整備事業	25,600
— 新	アサリ等浅海重要貝類増養殖推進事業	11,418

④地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出

—	世界農業遺産ブランド推進事業	40,288
---	----------------	--------

3 発展 –人を育て、社会資本を整え、発展する大分県–

(6) 分権時代への対応

①分権確立に向けた行政体制の整備

— 新	県南地域かんきつ産業振興対策事業	1,590
— 新	津江地域山椒生産拡大推進事業	1,050
— 新	クロダマル地域ブランド創造事業	1,613

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成27年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a15000@pref.oita.lg.jp (農林水産部農林水産企画課)

平成27年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成27年度 当初要求額 〔平成26年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 次世代を担う園芸産地整備事業	1,304,325 (1,548,531)	産地規模の拡大により、流通市場での価格形成をリードできるよう、園芸戦略品目のさらなる産出額増加に向けて、栽培施設等の整備に要する経費に対し助成する。	園芸振興室
2 大分の茶産地強化対策事業	343,006 (73,953)	「おおい茶」のブランド確立に向け、産地の規模拡大や省力化及び品質の向上を図るとともに、緑茶飲料メーカーとの連携に基づく新たな茶産地づくりに取り組む農業法人等に対し助成する。	園芸振興室
3 県域食肉流通センター整備支援事業	2,881,351 (361,763)	県産畜産物の生産流通体制の強化を図るため、大分県畜産公社が行う国際化を見据えた輸出対応型産地食肉センターの整備を支援する。	畜産振興課
4 新 安全・安心な商品づくり事業	34,532 (0)	消費者ニーズに対応し、安全・安心な商品を供給するため、残留農薬事故を起こさない体制づくりや検査態勢の強化を図る。	おおい茶ブランド推進課
5 攻めの水田農業構造改革事業	83,752 (37,357)	次代を担う力強い担い手を育成するため、大規模経営モデル事業体が行う営農機械等の整備に対し助成する。 マーケット起点の魅力ある米産地づくりを進めるため、大分米の生産・販売力を強化する取組を支援する。	集落営農・水田対策室
6 G A P 実践農業者支援事業	5,325 (5,050)	安全・安心な農産物づくりの手法であるG A P（生産者が自らが行う生産工程管理）をより広く普及させるため、認証取得の取組などを支援するとともに、指導者の拡充を図り、生産現場での導入を推進する。	おおい茶ブランド推進課
7 元 大分しいたけ元気回復事業	58,088 (58,100)	中核的な原木しいたけ生産者の生産意欲の減退を防ぐため、緊急的にほだ木造成経費に助成する。	林産振興室
8 県産魚販売総合力向上事業	14,121 (12,591)	県産水産物の付加価値向上による販路拡大を図るため、かぼすブリなど県産魚の戦略的取組を実施し生産者等を支援する。 【新】複合養殖の取り組みが進むヒラマサの販路開拓を行う。	漁業管理課
9 農地中間管理推進事業	1,065,690 (948,147)	担い手への農地集積と集約化により、農地利用の高度化を図るため、農地の中間的受け皿として設置した農地中間管理機構の運営を支援するとともに、機構への農地提供者に対し協力金を交付する。 [債務負担行為 143,000]	農地農振室
10 地域育成型就農システム支援事業	32,620 (59,400)	産地の将来の担い手を確保・育成することにより、将来の安定供給体制を強化し市場におけるブランド力を高めるため、地域自らが就農学校を設置する取組を支援する。	農山漁村・担い手支援課

平成27年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成27年度 当初要求額 平成26年度 当初予算額	事業概要	所管課
11 魅力ある農業実践教育推進事業	35,372 (31,435)	県内唯一の農業者の育成・研修機関である県立農業大学校において、農業法人等のニーズを踏まえた人材を育成するため、GAP講座の実施等、実践教育の強化・充実に取り組む。 【新】農業への女性の積極的な参画を促進するため、女性向けマネジメント講座の開講や学習環境整備を行う。	農山漁村・担い手支援課
12 企業等農業参入推進事業	41,905 (30,511)	県内外企業の農業分野への誘致を迅速かつ効率的に行うため、情報の提供や参入企業に対する総合支援を行う。 【新】企業の迅速な参入を促すため、モデル農地の確保等を行う。	農山漁村・担い手支援課
13 中山間地域集落営農経営発展モデル事業	8,447 (8,447)	厳しい環境にある中山間地域の集落営農組織の存続、発展に向け規模拡大を含めた幅広い事業展開により安定的な経営が確立可能な組織をモデル的に育成する。	集落営農・水田対策室
新 14 これからの酪農経営支援体制強化対策事業	39,820 (0)	酪農経営の効率化と低コスト生産を進めるため、黒毛和牛の受精卵移植体制整備や次世代を担う酪農経営者の資質向上研修経費等に対して支援する。	畜産技術室
新 15 漁業担い手総合対策事業	10,000 (0)	若くて意欲のある漁業の担い手の確保や、漁業後継者及び中核的漁業者の資質向上を図るため、研修制度を創設するとともに、6次産業化への取組等に対し支援する。	水産振興課
新 16 新政策対応型水田農業体質強化事業	29,500 (0)	米政策の見直しに対応し、低コスト生産と水田フル活用を実現するため、経営マインドを持った経営体を育成するとともに、人・農地プラン策定地区の農地集積と中心経営体となる企業参入を支援する。	集落営農・水田対策室
新 17 家畜排せつ物処理能力向上施設整備事業	50,000 (0)	家畜排せつ物による環境負荷の軽減や、規模拡大による処理能力不足を解消するため、堆肥舎などの家畜排せつ物高度処理施設の整備に対し支援する。	畜産振興課
新 18 農業用ため池緊急対策事業	10,000 (0)	地震や降雨、老朽化により損傷があった農業用ため池に対し、必要な対策を緊急的に実施し、被害の拡大を防ぐ。	農村基盤整備課
19 鳥獣被害総合対策事業	462,250 (446,034)	イノシシ・シカ・サル等野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、金網柵やネット柵の設置等、集落全体で行う被害対策活動の支援や狩猟者確保のための狩猟セミナー等を実施する。	森との共生推進室
20 竹林環境改善整備事業	39,208 (38,612)	主要観光地周辺や空港道路等、幹線道路沿線の荒廃竹林の伐竹整備、広葉樹林への転換等を推進するほか、竹材、タケノコ生産地として持続的管理が見込める竹林を再生する。	森との共生推進室

平成27年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成27年度 当初要求額 平成26年度 当初予算額	事業概要	所管課
21 新 由布登山口環境整備事業	25,600 (0)	由布・鶴見を訪れる登山者はもとより、九州横断道路を通過して大分県を訪れる観光客に良好な施設環境を提供するため、由布岳正面登山口のトイレを整備する。	森との共生推進室
22 新 アサリ等浅海重要貝類増養殖推進事業	11,418 (0)	アサリ資源の復活を図るため、天然稚貝の定着・保護を目的としたアサリ資源育成場を造成し、効率的で実践的なアサリ増殖手法の検討を行う。 浅海域の有用二枚貝の養殖を確立するため、種苗生産や養殖技術開発の取組を支援する。	水産振興課
23 元 世界農業遺産ブランド推進事業	40,288 (16,941)	世界農業遺産認定地域の持続的な営みを次世代に継承するとともに、地域の活力を創造するため、保全活動や交流人口の拡大に向けた取組等を支援する。 【新】乾しいたけをはじめとする本県の食を中心とした魅力を発信するため、国内の認定5地域共同でミラノ万博に出展し、世界農業遺産のブランド力の強化を図る。	農林水産企画課
24 地 県南地域かんきつ産業振興対策事業	1,590 (0)	新たな担い手の育成を図り、県南地域かんきつ産業の所得向上を図るため、売れる商品である地域特産中晩柑品種（デコ330）への転換を推進する。	園芸振興室
25 地 津江地域山椒生産拡大推進事業	1,050 (0)	加工原料として需要の高い山椒の産地である日田市津江地域での生産者の所得向上を図るため、産地化推進体制の整備や生産拡大のために必要な取組を支援する。	園芸振興室
26 地 クロダマル地域ブランド創造事業	1,613 (0)	普通大豆より高収入が期待できる黒大豆（クロダマル）の生産拡大や販路拡大を図るため、加工・開発を含めた推進体制の整備、市場や販売店におけるPR活動を支援する。	集落営農・水田対策室

※（新）は「新規事業」、（元）は「おおいた元気創出枠事業」、（地）は「地域課題対応枠事業」

平成27年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業一覧

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	26年度 当初予算額
1 団体指導・金融課	農業共済情報高度化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度単年度事業として実施 事業の完了による廃止 	9,717
2 研究普及課	全国農業コンクール開催事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度単年度事業として実施 事業の完了による廃止 	3,000
3 園芸振興室	園芸品目ブランド確立推進事業	<ul style="list-style-type: none"> H25～26年度の2か年事業として実施 事業終了による廃止 	4,136
4 農村基盤整備課	農地等特殊地下壕対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度単年度事業として実施 事業の完了による廃止 	8,000
5 林務管理課	力強い林業事業体育成事業	<ul style="list-style-type: none"> H24～H26年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、安定的な事業地の確保体制の構築及び低コストで計画的な木材供給体制を目的とする「林業効率化推進事業」に組み替えて要求 	377,525
6 林産振興室	林業再生県産材利用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 基金事業終了による廃止 	534,800
7 林産振興室	木質バイオマス熱利用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度単年度事業として実施 事業の完了による廃止 	37,800
8 森林保全課	鳥獣害と戦う集落支援事業	<ul style="list-style-type: none"> H24～H26年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、被害額が多い集落対策の強化を図る事業に組み替えて要求 	5,226
9 漁業管理課	漁業取締船代船建造事業	<ul style="list-style-type: none"> H24～H26年度の3か年事業として実施 事業の完了による廃止 	359,116
10 水産振興課	漁業担い手確保育成活用事業	<ul style="list-style-type: none"> H16～26年度の事業として実施 事業効果等を検証し、就業者確保と中核的漁業者の活用を目的とする「漁業担い手総合対策事業」に組み替えて要求 	2,905
11 水産振興課	アサリ増養殖推進事業	<ul style="list-style-type: none"> H24～26年度の3か年事業として実施 事業効果等を検証し、重要貝類の資源の増大及び養殖技術を確立を図る「アサリ等浅海重要貝類増養殖推進事業」に組み替えて要求 	9,051